

**留学先国名** : イギリス

**留学先学校名** : サウサンプトン・ソレント大学

**留学期間** : 平成 26 年 9 月 1 日 ~ 平成 29 年 6 月 1 日

私は、26 年の 8 月に渡英し、ボーンマス美術大学(The Arts University Bournemouth)にてファンデーションコースを修め、昨年の 9 月からサウサンプトンソレント大学(Southampton Solent University)というところで ファイン・アートという学科を専攻しています。

ボーンマスでのファンデーションの後に、隣町のサウサンプトンの大学へ移った理由は、単純に、せっかくだから一つの学校だけでなくいろいろな環境の元で勉強してみたいと思ったことです。

ファンデーションだったとはいえ、ボーンマスでも一年を生徒として過ごしたので、簡単に両校を比較すると、まず、ボーンマス美術大学がアットホームな、小さいキャンパスなのに比べると、サウサンプトンソレント大学は生徒も学科も多様であり、ワイドな大学です。これは、もちろんボーンマス美術大学が美大であるからなのですが、やはり友達も先生もアートに関する勉強や活動をしている人ばかりで、みんなどこかで繋がっています。そのため、狭い世界だなあと思うことは多々ありますが、互いが同じ境遇にあるので助け合えることがたくさんあり、それはとてもいいことだと思います。現に、昨年、ファイナルワークのためにポートフォリオの撮影が必要だったのですが、フォトグラフィーコースの友達に手伝ってもらい、ハイクオリティーのものを提供することができました。一方、サウサンプトンソレント大学は勉強している科目が全く異なる生徒がほとんどで、始めは関わりがないと思っていたのですが、ソサエティや街で出会った生徒などと話をすると、全然違う考え方や彼らが勉強している面白いことの話が聞けて、一つの世界にとどまらずに別の見方からものを考えられるようになりました。また、サウサンプトンはボーンマスに比べると大きな街なので、刺激的なものもたくさんあります。

現在、私はボーンマスで友達とフラットをシェアしていて、週に 3 ~ 5 日ほど電車でサウサンプトンまで通っているのですが、生活と学校が別の場所にあるのはとても素敵だと思います。それぞれに仲間がいて、いろいろな考えを共有し合い、インスパイアし合うことで自分の成長を感じます。

今年の 9 月からはまた、ボーンマス美術大学に戻る可能性も考えているのですが、どうなるにせよ、自分の選択した道を精一杯頑張って、なおかつ楽しみたいです。